

# 4月22日は、「斑鳩中学校」創立記念日

## 昭和22年創立 創立73周年

4月22日は、斑鳩中学校の創立記念日です。それぞれのご家庭で、保護者の方の子ども頃の中学校の学校生活の様子や友達と遊んだ思い出などを、話題にしてみてもいかがでしょうか。昔の話を聞くことで、現在の生活の良さやありがたさに気づき、今の生活や昔の生活の良さについて考える機会になると思います。



### 1. 斑鳩中学校の歴史



斑鳩中学校の創立は、終戦後間もない昭和22年、義務教育6・3・3制度の新しい「学制」により、「斑鳩中学校」として誕生しました。現在の斑鳩町役場のところに、保護者の協力も得て、校舎が建設されました。初代の校長先生は、笹谷良造先生です。第1回の卒業生は、77名でした。

29年9月には、本館が大改造されました。右側上の写真は、昭和30年頃のもので、校門の前には、国道25号線が通っていました。35年5月には、体育館の工事も完成しました。9月には、給食室が完成しています。右側下の写真は、昭和44年頃と同じく校門前のものです。写真のなかの左上に見える歩道橋は、現在の役場前にあるものです。



そして、46年7月には、現在の場所に新校舎が、完成しました。47年7月に、相撲場が完成し、53年3月には、北館が増築され、校舎6教室が完成しました。58年4月に、斑鳩南中学校が斑鳩中学校から分離し、創立されました。

63年2月には、格技場が新築され、平成2年10月には、体育館の大規模改修が完成しました。

5年3月には、本館3階にコンピュータ教室が設置されました。9年11月には、創立50周年記念式典も挙行されています。19年10月には、創立60周年を記念した体育大会・合唱音楽会が実施されました。明くる年の20年7月から4年間、校舎の耐震工事が行われ、23年8月に、校舎耐震工事が終了しました。



29年には、創立70周年を迎え、全校生徒で70周年を記念して、左側の写真のような巨大なモザイクアートを制作しました。校長室横の玄関に展示していますので、来校の折にはぜひ一度ご覧ください。

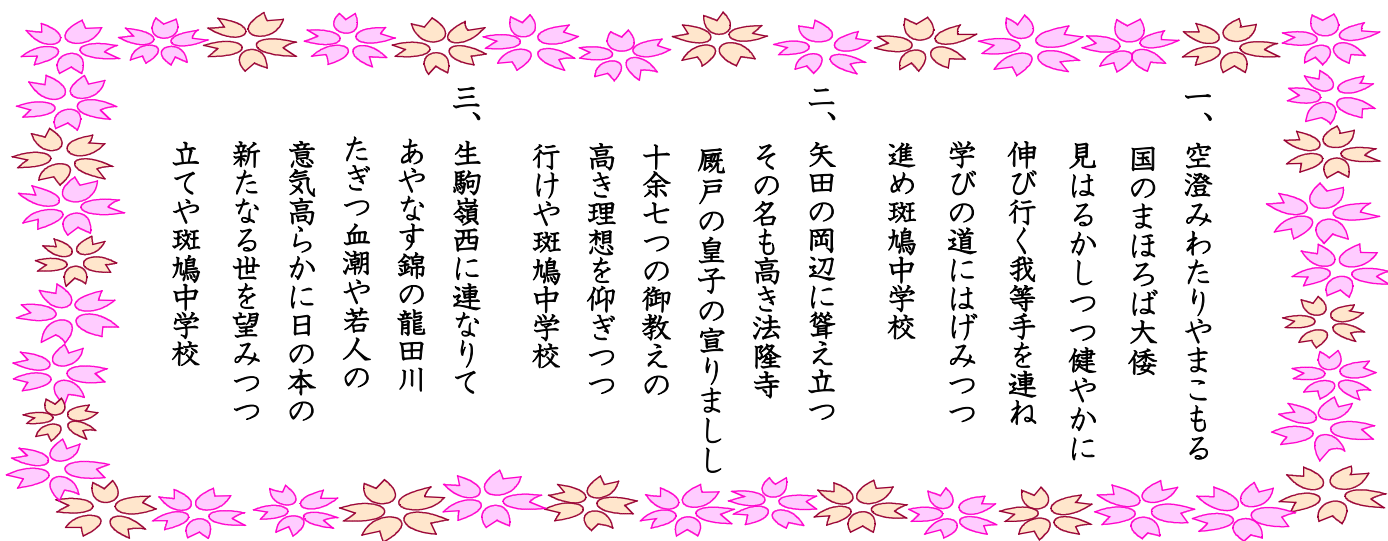
## 2 校章の由来

斑鳩中学校の校章は、斑鳩町の象徴であり「和」の精神をあらわした“まだら鳩”をモチーフにしています。まだら鳩というのは、「イカル」という鳥のことで、斑鳩の地に、この鳥が群をなしていたからとされています。



## 3 校歌の由来

本校のシンボルといえる校歌は、昭和22年10月1日に制定されました。作詞は、初代校長である笹谷良造先生、作曲は、音楽科担当の金田圭二先生です。♪空澄みわたりやまこもる 国のまほろば 大倭 ～ 進め斑鳩中学校 ♪ と、豊かな自然に恵まれ、いにしへの聖徳太子の時代から輝かしい歴史を刻んできた斑鳩町で、楽しく意気高らかに、未来に向かって発展していく母校を謳歌した内容の校歌です。口ずさみやすいメロディーで、卒業してからも同窓会などで、声高らかに歌った卒業生の方も多いことと思います。校歌100選にも選ばれている名曲です。



## 4 斑鳩中学校の表彰の歴史

昭和	42年	3月	NHKより学校放送研究に対する感謝状
	52年	8月	近畿中学校総合体育大会バレーボール(男子)優勝 全日本バレーボール中学生選手権大会(男子)優勝
	54年	8月	近畿中学校総合体育大会バレーボール(男子)優勝
平成	14年	8月	関西吹奏楽コンクール優秀賞
	15年	8月	関西吹奏楽コンクール優秀賞
	19年	8月	近畿中学校総合体育大会バレーボール(男子)優勝
	21年	1月	環境美化教育優良校として表彰



## 5 斑鳩中学校の今、未来

現在、斑鳩中学校には358名の生徒がいます。これまでに多くの卒業生が、斑鳩中学校を巣立ち、各方面で活躍されています。「『和』の心を大切にし、ともに学び、ともに築こう。」という教育理念のもと、歴史と伝統ある斑鳩中学校をさらに素晴らしい学校にしていくため、生徒と教職員が力を合わせて、頑張りたいと考えています。